

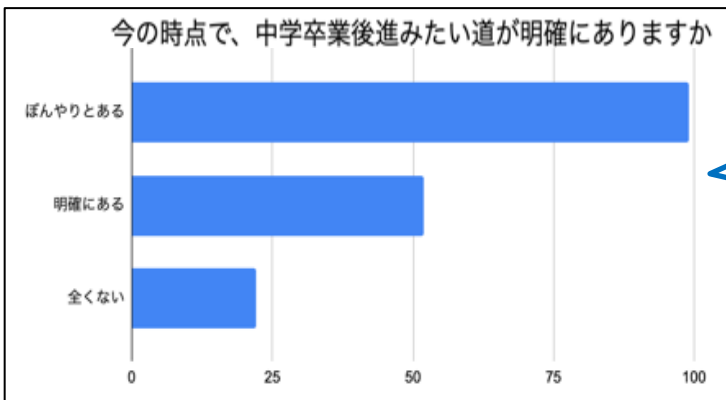
今回の進路だよりでは、それぞれの“進路”を見つけて進んでいくために大事な3点を以下に書いています。先日みなさんに答えてもらった進路に関するアンケートの結果も載せているので参考にしながら、道を見つけるヒントにしてください。

■ “自分なりの進路”を見つけるために大事なこと

1. 様々な方法で“自分”を深掘りしてみよう。

得意なこと、好きなこと、興味のあること、憧れるもの、性格、なりたい職業、逆になりたくない自分、好きではないことなどについて、深掘りできる部分からでも考えてみましょう。また、夢や目標が見つからず悩んでいても大丈夫!自分は「どんな人生を生きていきたいのか」をイメージし、そのための第一歩として、今日の前にある選択肢からどれを選ぶのか考えるのも一つの方法です。

まずは“自分”と向き合ってみましょう。案外自分の身近な世界に、将来につながるヒントがあるかもしれません。



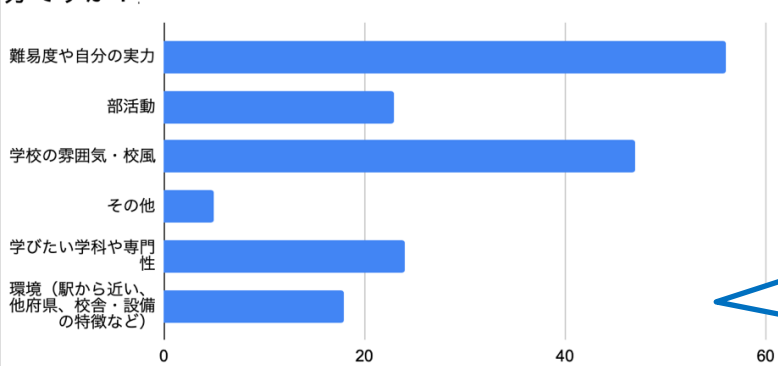
アンケートでは、進みたい道がぼんやりある人が多かったですね。

まだない人たちも“自分”を知ることから少しずつ始めていきましょう。

2. 自分で「動く」意識を。

人任せにならずに、自ら“動く”ことを心がけていきましょう。その意識をもつことはこれからの人生においても必要なことです。人から聞いた情報だけをうのみにせず、自分で調べてみる、自分で行ってみる、など自らの目で確かめ、体験し、その上でどうしていきたいかを考えていくようにしましょう。

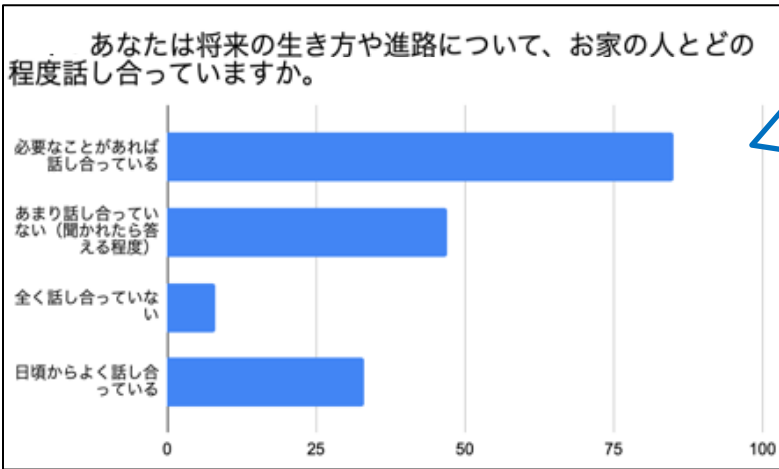
高校を選択する上であなたが最も重要視するのはどの部分ですか?



進路先に求めるものはそれぞれ。自分で調べて体験する中で、より具体的に進む方向性を絞っていきます。

3. 対話は大切!家族としっかりと意思疎通を。

進路について、一人ひとりが向き合い考えていきますが、お家の人の協力なしに進路の決定はできません。自分の希望とお家の人の思いとをすり合わせた上で進路決定していきましょう。



必要なことはお家の方と話ができている人が多かったです。それはとても大切なこと!

この一年は、自分自身とだけでなくお家の方ともきちんと向き合う時間を取れるようにしたいですね。



■ 進路情報を掲示します!

3年生の教室がある2階~3階の階段壁面や掲示板などに進路情報を貼っていきます。高校の情報はもちろん、奨学金に関するポスターも掲示していくので、ぜひ見てください。

また、74期生のみんなが“進路選択・決定”に向けて、この一年をできるだけ前向きに進んでいけるようにとの願いを込めた掲示物『進路は続くよどこまでも』も貼っています。一年間の道のりを線路に例えて、年間の進路に関する大きな予定とともに、背中を押してくれる名言を毎月添えていきます。くじけそうな時、どうしていいかわからない時など色々な日々が訪れると思いますが、どんな瞬間も必ず前に道は続いていますから、一緒に前を見て進んでいきましょう。

進路は続くよ どこまでも



ちなみに4月の名言は…

『世界には、君以外には誰も歩むことのできない唯一の道がある』
(哲学者ニーチェの言葉より)です。